

検討の進め方

令和2年12月16日
事務局

背景

平成29年11月10日から平成30年8月30日まで開催された「電波有効利用成長戦略懇談会」に「公共用周波数等WG」が設置され、平成29年11月27日から平成30年5月30日まで8回開催し、公共用周波数の有効利用方策について懇談会に報告された。

当該報告の主な内容は、①公共用周波数の見える化の推進、②電波の利用状況調査の見直し、③公共用周波数の再編・民間共用の推進の3点が提言され、懇談会報告書に反映された。

現状 上記の提言を踏まえ、以下の取組を実施。

①公共用周波数の見える化の推進：

→ 公共業務用無線局等の免許状記載事項等の公表を制度化（令和2年4月15日施行）。

②電波の利用状況調査の見直し：

→ 3年周期を2年周期に変更する共に、公共用無線局に係る臨時の利用状況調査（令和2年7月10日電監審答申）を実施して、公共用無線局の利用状況調査手法を確立。

③公共用周波数の再編・民間共用の推進：

→ 公共用周波数の有効利用の観点から、PS-LTEの導入に向けた方策を実施すると共に、公共BBの利用促進策等を実施。

検討事項

特に②を中心とした関係各省庁からのヒアリング等を踏まえて、更なる公共用周波数の適切な利用方策を検討。

以上を踏まえ、11月30日開催の第一回デジタル変革時代の電波政策懇談会において、公共用周波数等WGが設置されることとなった。

具体的検討事項及びスケジュール(案)

本ワーキンググループの目的は、公共用周波数の有効利用を促進する方策の検討であり、具体的には「公共用周波数に関する電波の利用状況調査の効果的な実施」について検討を行う。

検討スケジュール (想定)	2020年 11月	12月	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
デジタル 変革時代の 電波政策 懇談会		第1回 11/30 ● 検討課題案	第2回 12/23 ● 携帯事業者 からのヒアリング	(ヒアリング・論点整理等) ●	●	●	● 論点整理	● 報告書(パブコメ)案	● 報告書とりまとめ
		←-----→ (パブコメ)						←-----→ (パブコメ)	
公共用 周波数等 WG		第1回 12/16 ● ヒアリング・論点整理等	●	●	● WG骨子	● WG報告			